

## 平成 26 年度 農研機構シンポジウム開催のご案内 － FOEAS・OP SIS を活用した露地野菜安定生産技術－

### ポイント

・ 11 月 5 日(水)～6 日(木)に、つくば農林ホールで FOEAS・OP SIS を活用した露地野菜安定生産技術についてのシンポジウムを開催します。

### 概要

農研機構が共同開発した地下水位制御システム、FOEAS (フォアス) は地下排水・地下灌漑の両方の機能を持ち、湿害と干ばつ害の両方の軽減が期待できることから、集落営農などの場面で導入が進みつつあります。

一方で、土地利用型作物が主体の経営の収益性の改善方策として水田への露地野菜導入が期待されており、その安定生産のために FOEAS の活用が求められています。しかし、未だ導入事例数も少なく、その活用法の開発や評価については十分な検討がなされていません。そこで、FOEAS の導入からその活用による生産安定化・収益向上に係る諸課題、同じく農研機構で共同開発した新たな畑地用地下灌漑システム OP SIS (オプシス) について、最新の情報・成果を紹介し、広く露地野菜安定生産に資する技術として情報提供することを目的として、下記のとおり農研機構シンポジウムを開催しますのでお知らせします。

報道機関の皆様には、本シンポジウムについて幅広くご案内いただきますとともに、当日は是非ご参加のうえ、紙面・番組等で広くご紹介いただければ幸いです。

### 記

1. 開催日時 平成 26 年 11 月 5 日(水) 13:00～17:00  
平成 26 年 11 月 6 日(木) 9:00～12:00
2. 開催場所 つくば農林ホール (茨城県つくば市観音台 2-1-9)
3. 参加申込 参加費は無料ですが、事前申し込みが必要です。定員 300 名(先着順)  
参加申込は、10 月 17 日(金)までをお願いします。

詳細は、別紙開催のご案内または下記 URL をご参照下さい。

URL <http://www.naro.affrc.go.jp/vegetea/contents/kadaibetsu/index.html>

### 問い合わせ先

シンポジウム開催担当者：農研機構 野菜茶業研究所 企画管理部

研究調整役 岡田 邦彦 TEL 050-3533-3802 FAX 059-268-3213

e-mail [foeas-yasai@ml.affrc.go.jp](mailto:foeas-yasai@ml.affrc.go.jp)

参加申込先：同 企画管理部 業務推進室 企画チーム 主査 蓮 三則

TEL 050-3533-3810 FAX 059-268-3213

広報担当者：同 企画管理部 情報広報課長 鈴木 康夫

TEL 050-3533-3861 FAX 059-268-3124

プレス用 e-mail [www-vegetea@naro.affrc.go.jp](mailto:www-vegetea@naro.affrc.go.jp)

本資料は、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、筑波研究学園都市記者会に配付しています。

※農研機構(のうけんきこう)は、独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム(通称)です。新聞、TV 等の報道でも当機構の名称としては「農研機構」のご使用をお願い申し上げます。

平成 26 年度 農研機構シンポジウム  
「FOEAS・OP SIS を活用した露地野菜安定生産技術」開催のご案内

農研機構 野菜茶業研究所

1. 目的（主旨）

暗渠管に地下かんがい機能と水位制御機能を付加することで、湿害と干ばつ害の両方に対応した地下水位制御システム FOEAS（フォアス；Farm-Oriented Enhanced Aquatic System）は、高効率・低コストな施工法の開発などにより、従来の暗渠排水整備とほぼ同等のコストで施工が可能となったこともあり、集落営農などの場面で導入が進みつつある。一方で、土地利用型作物主体の経営体では、露地野菜導入により収益性の改善が期待されています。その中で FOEAS を活用した水田での露地野菜安定生産も求められているが、未だ導入事例数も少ないため、その活用法の開発や評価については十分な検討が行われているとは言えない。そこで、FOEAS の導入からその活用による生産安定化・収益向上に係る諸課題、同じく農研機構で共同開発した新たな畑地用地下灌漑システム OP SIS（オプシス；OPTimum Subsurface Irrigation System）について、最新の情報・成果を紹介し、広く露地野菜安定生産に資する技術として情報提供するため、シンポジウムを開催する。

2. 開催日時・場所

- 1) 開催日時 平成 26 年 11 月 5 日(水) 13:00 ~ 6 日(木) 12:00
- 2) 開催場所 農林水産技術会議事務局筑波事務所（2 階） つくば農林ホール  
茨城県つくば市観音台 2-1-9  
(アクセス などは <http://sto.affrc.go.jp/outline/access> を参照下さい)

3. 日程

第 1 日目（11 月 5 日）

開会挨拶

1. FOEAS 導入に当たっての諸課題（座長：農研機構 野菜茶業研究所・岡田邦彦）

- 13:20 ~ 14:00 「FOEAS 機能・管理について」  
(農研機構 農村工学研究所・原口暢朗、若杉晃介)
- 14:00 ~ 14:40 「FOEAS の利用－土地利用型作物の場合－」  
(農研機構 中央農業総合研究センター・島田信二)
- (休憩)
- 15:00 ~ 15:40 「FOEAS 施工圃場への野菜作の導入事例」  
(JA 全農 営農販売企画部・村岡賢一)
- 15:40 ~ 16:20 「FOEAS 導入効果の経営的評価」  
(農研機構 中央農業総合研究センター・松本浩一)
- 16:20 ~ 17:00 露地野菜作への利用を想定した FOEAS 導入に関する総合討議

第 2 日目（11 月 6 日）

2. 露地野菜安定生産における FOEAS および OP SIS の活用（座長：野菜茶研・岡田邦彦）

- 9:00 ~ 9:40 「地下水位制御のブロッコリー・タマネギへの灌漑効果」  
(農研機構 野菜茶業研究所・中野有加)
- 9:40 ~ 10:20 「FOEAS 導入重粘土圃場におけるネギ・ブロッコリーの生産改善」  
(農研機構 中央農業総合研究センター・細野達夫)
- (休憩)
- 10:30 ~ 11:00 「FOEAS の活用によるニンジンの出芽改善」  
(農研機構 東北農業研究センター・松尾健太郎)
- 11:00 ~ 11:40 「地下灌漑システム OP SIS について」  
(農研機構 野菜茶業研究所・佐々木英和)
- 11:40 ~ 12:00 露地野菜栽培管理への FOEAS・OP SIS 活用に関する総合討議

#### 4. 参集範囲

国（含む独立行政法人）・公立試験研究機関担当者、国・都道府県における農業行政関係者、農業団体・生産法人などの農業生産関係者、野菜茶業研究所長が必要と認める者

#### 5. 参加費および定員

参加費無料。300名（申込者数が定員に達した場合、申込を締め切らせて頂きます）

#### 6. 参加申込み

1) 申込方法：別紙様式の申込書をファイル送付（Faxも可）にてお送り下さい。

申込様式は <http://www.naro.affrc.go.jp/vegetea/contents/kadaibetsu/> からダウンロードできます。

2) 情報交換会

11/5（第1日目） 17:30～19:30（シンポジウム会場と同じ建物の1階 食堂にて）

会費 4,000円（当日受付にて徴収させて頂きます）

別紙様式の申込書にて参加とあわせてお申し込み下さい。

3) 宿泊

当方で宿泊の手配は行いませんので、つくばエクスプレス「つくば」駅周辺などで、各自手配願います。

#### 7. 参加申し込み先・問い合わせ先

電子メールの場合、foeas-yasai@ml.affrc.go.jp 農研機構シンポ「FOEAS」事務局

電話・Faxの場合、

参加申し込み先：農研機構 野菜茶業研究所

企画管理部 業務推進室 企画チーム 主査 蓮 三則

電話 050-3533-3810、FAX 059-268-3213

問い合わせ先（シンポジウムの内容について）

農研機構 野菜茶業研究所

企画管理部 研究調整役 岡田 邦彦

電話 050-3533-3802、FAX 059-268-3213

#### 8. 事務局

農研機構 野菜茶業研究所 研究調整役 岡田邦彦

〒514-2392 三重県津市安濃町草生360

電話 050-3533-3802

e-mail:foeas-yasai@ml.affrc.go.jp(本シンポジウム事務局アドレス)

平成26年度 農研機構シンポジウム  
「FOEAS・OPISを活用した露地野菜安定生産技術」

参加申込書

申込者機関名: \_\_\_\_\_

連絡先住所 : \_\_\_\_\_

連絡先TEL : \_\_\_\_\_

所属	役職	氏名	E-mail または FAX	シンポジウム参加		情報交換会 参加 11/5(水)
				11/5(水)	11/6(木)	
【記載例】 野菜茶業研究所	主任研究員	野菜 太郎	●●●@▲▲▲.jp または 059-〇〇-〇〇〇〇	○	○	○

- ◎ 出席は○、欠席は×を記入してください。
- ◎ シンポジウムの定員は先着300名ですので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。
- ◎ シンポジウムの参加費は無料、情報交換会の会費は4,000円です。
- ◎ 申し込みは上記の内容を E-mail もしくはFAXで、以下の参加申し込み事務局宛にお送りください。
- ※お願い: 件名は、必ず「FOEASシンポジウム参加申込み」として下さい。**
- ◎ 申し込みによる個人情報は、本シンポジウム運営の目的以外には使用いたしません。

申し込み締め切り : 平成26年10月17日(金)

参加申し込み事務局:

農研機構 野菜茶業研究所 企画管理部 業務推進室 企画チーム

【E-mail】foeas-yasai@ml.affrc.go.jp 【Fax】 059-268-3213 【Tel】 050-3533-3810